

平成29年度版 改善計画

学校名： 竜王南小学校

No	項 目	現状と課題	H30年度に目指すべき状態	①H29年度に実施する内容 ②H30年度に向けて検討する内容	達成状況
1	会議等の 効率化	校内ブログを活用して、簡単な連絡は済ませているが、会議内容と重複することがある。	協議事項以外は、完全に校内ブログで済ませる。	①最低でも、1日1回は校内ブログを開く習慣を身につける。 ②会議資料の軽減について話し合う。	
2	学校行事の 負担軽減	運動会の練習や音楽発表会の練習時間が増えてしまう。	練習期間の短縮を図る。 一層の行事精選を図る。	①練習期間の1割短縮を目指す。音楽発表会を廃止し、朝帯で行っている音楽集会の中で、学年発表の場を設ける。 ②行事の精選を検討する。	
3	校内組織の 見直し	校内組織の分掌が多く、重複しているものがある。	校内組織の簡素化を図る。	①不要な分掌や重複を洗い出す。 ②新しい校内組織の在り方について話し合う。	
4	業務の 効率化	あゆみや指導要録をデータ化しているので、業務の効率化は進んでいるが、さらなる効率化を目指す。	あゆみや指導要録の改良や、活用スキルの向上を図る。	①あゆみや指導要録の活用研修会を実施する。出席簿を電子化する。学校日誌を電子化する。 ②情報のデータ処理化をさらに進めるための方策について検討する。	
5	部活動の 負担軽減				
6	地域人材の 活用	地域ボランティアや学生ボランティアを活用しているが、十分とは言えない。	各学年年1回以上地域ボランティアを活用する。	①地域人材の洗い出しを行う。 ②地域ボランティア、学生ボランティア獲得の戦略を練る。	
7	校務支援システム	校務支援システムがブログ等に限定されていて、校務を網羅していない。	校務支援システムの導入予定について市の方針を聞く。	①校内支援システムの改善を要望する。 ②新しい校務支援システムの内容について検討し実現に向けてさらに要望する。	
8	定時退校日の 設定	定時に退校することがほとんどできていない。	月2回は、定時退校を実施する。	①第1、3木曜日を定時退校日し、退校を促すようにする。 ②定時退校日を実行できるようにするために必要な事項を検討する。	

※達成状況：次のA～Dで評価し、各年度末に県立学校は県教育委員会へ、公立小中学校は市町村教育委員会へ提出する
A 達成できた B ある程度は達成できた C あまり達成できなかった D 達成できなかった